膏 情 園だより

ようやく気温が下がり始め、戸外でも十分過ごせる快適な気候になりました。

さて、運動会を終えた子どもたちは、楽しかった思い出を振り返るかのように、遊びの中で再現し、今なお余韻に浸っている様子が見受けられます。これほどまでに子どもたちの心に残っていることは、職員一同にとっても大変喜ばしく嬉しいことです。次の発表会もまた期待で胸が膨らみます。

子どもたちが好きなことに夢中になって目を輝かせている姿は、私たち職員の日々の活動の大きな原動力となっております。



5日(水) ばら野外保育

5日(水) パンの日

8日(土) 親子遠足

12・13日(水・木) 発育測定

13日(木) うめ野外保育

14日(金) さくら野外保育

14日(金) 弁当の日

21日(金) 誕生会

お知らせ

• 11 月は佐土原総合文化センターで佐土原総合文化祭が開催されます。

佐土原町内の保育施設や学校、個人 出展など様々な作品が展示されま す。また、楽しいステージイベント も計画されています。

那珂こども園からはうめ組とさくら 組の作品を展示しますので、ぜひ ご家族でお越しください。

• 1 0月12日(日)に開催する予定 でした那珂まつりは2月22日(日) に延期となりました。

第15回発表会(お知らせ)

12月6日(土)は那珂こども園で未満児・以上児に分けた2部制による発表会を開催する予定です。

詳しい内容は後日お知らせいたし ます。



運動会(お礼)



先月は異年齢交流を取り入れ開催した運動会にご理解と温かいご声援をいただき、 誠にありがとうございました。

今年の運動会は、子どもたちの主体性を重視し、参加種目を子どもたち自身で決める過程を取り入れました。「見栄えの良さ」や「完成度の高さ」よりも「子どもたちの真の喜び」を大切にしたいという想いからです。

中には従来の運動会と異なり、「面白くないのでは」と感じられた保護者の方もいらっしゃるかもしれません。

しかし、自分で決めた種目だったからこそ、子どもたちは驚くほど積極的に、そして 心から楽しんで取り組みました。練習時から「絶対に成功させるぞ!」と意欲的で、競 技中には異年齢の仲間と協力し、最後まで諦めずにやり遂げる強い気持ちを見せてく れました。

誰かに言われるのではなく、「自分で選んだ」という経験は、子どもたちに大きな達成感と揺るがない自信を育みます。私たち保育士は、目を輝かせ、全力で楽しむ子どもたちの姿から、この方針の重要性を改めて確信しました。

また、運動会後日、寄せられた感想の中に「異年齢」「」という嬉しいお言葉を多数いただきました。今回の趣旨が保護者の皆様に届き、共感していただけたことを職員一同心より感謝しております。

また、運動会で得た「自分で考えて行動する力」と「自信」を今後の成長の糧として 大切に育んでまいります。



発表会について(~じぶんで創り上げる発表会~)

12月6日(土)は子どもたちが楽しみにしている発表会を開催いたします。 運動会では子どもたち自身が種目を選び、主体的に取り組む姿に大きな成長が見られました。「自分で決めたことは楽しい」「みんなで力を合わせればできる」という経験が、子どもたちの自信に繋がっています。今回の発表会も、その経験を活かし、子どもたちが「やってみたい!」という気持ちを表現することを大切に、準備を進めています。演目について子どもたちと話し合いを重ね、アイディアを取り入れながら、一人ひとりが役割を見つけ、取り組んでくれたらと思います。

例年のような「完成されたもの」とは少し違うかもしれませんが、子どもたちの等身大の姿や、仲間と協力して創り上げる過程の輝きが詰まった発表会となることでしょう。

保護者の皆様の温かい拍手と励まして、子どもたちの頑張りを見守って いただけますよう、お願いいたします。

快適な生活習慣を

小学校生活を見据え、家を出る前にトイレに行く、しっかり朝食・水分をとり登 園する習慣をお願いします。

また、気温が下がり肌寒くなってきました。先日の園だよりでお願いしていました登園時の服装にご協力いただきありがとうございます。特にまだうまく話せない 年齢の子ども達は「あつい、さむい」と訴えてくることができません。

お子さんが快適で元気に 1 日を過ごせるようにするためにも、引き続き半袖十羽 織物の服装で登園していただくようご配慮をよろしくお願いいたします。。 今後も 気温に応じて服装等の連絡をしますのでご協力をよろしくお願いいたします。





